

思考廻廊によせて

われわれ 6 回生は終戦の翌年、昭和 21 年に戦後、最初の小学校に入学した。昭和 30 年~33 年が附設高の在学期間である。

日本が戦後の苦難を乗り越え急速に経済発展していこうとする頃であったが私達はまだ貧しかった。それでも私達は向学の希望に燃え旧兵舎のおんぼろ教室で四当五落などのフレーズに激励されながら受験勉強にいそしんだ。青春の憂愁と野望に満ちた 3 年間であった。

耳納連山と筑後川の写真と後輩へのメッセージを囲み、同級生全員の氏名を揚げた。じっと名前を見ているとその頃の面影や小さなエピソードがよみがえってくる。やがて後期高齢者という我々であるがあそこを思い出し精神の若さを失うことなく、これからの人生を過ごしていきたいと思う。

6 回生 パネル製作世話人 (文責 野田)